マニュアルの使いかた

本製品には次のマニュアルが用意されています。

安心してお使いいただくために

パソコンをお使いになるときに守っていただききたいことについて説明しています。

まずはこれから！ －基本編－



はじめにお読みください。
➲「1章 初めてパソコン使うとき」

- ●Windowsの基本操作
- ●文字の入力のしかた
- ●音楽を楽しむ
- ●DynaBookの機能を知る

必要に応じてお読みください。

外の世界につながる！ －インターネット編－



- ●インターネットに接続する
- ●メールを使う
- ●インターネットとメールのQ&A

もっといろんなことができる！ －活用編－



- ●すぐに使えるソフトウェアの紹介
- ●周辺機器を使うとき
- ●BIOSセットアップについて

トラブルですか？ －困ったときは－



- ●よくある質問とその解決方法
- ●パソコンの再セットアップ（購入時に戻す）

どうしてもわからない！故障かな？
巻末「ユーザサポート窓口のご案内」をご覧ください。

マニュアルは、本製品の使いかたについてできるだけわかりやすく説明しています。すでにパソコンを使ったことのあるかたも、必ずお読みください。
お読みになった後も、いつでも取り出してご覧になれるよう、保管しておいてください。

もくじ

2章 再セットアップ

Trademarks

・Microsoft、MS-DOS、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
・PS/2 は米国 International Business Machines Corporation の登録商標です。
・i.LINK と i.LINK ロゴは商標です。

取扱説明書に掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標および登録商標として使用している場合があります。

お願い

・本書の内容の一部または全部を、無断で転載することは禁止されています。
・本書の内容は、予告なしに変更することがあります。
・記憶装置（ハードディスク、フロッピーディスクなど）に記録された内容は故障や障害の原因にかかわらず保証いたしかねます。
・本製品にプレインストールされているシステム（OS）以外をインストールした場合の動作保証はいたしかねます。
・ご購入時に決められた条件以外での、製品およびソフトウェアの複製もしくはコピーをすることは禁じられています。お取り扱いにはご注意願います。
・パスワードを設定した場合は、忘れたときのために必ずパスワードを控えておいてください。パスワードを忘れてしまって、パスワードを削除できなくなった場合は、お使いの機種を確認後、東芝 PC 集中修理センタにご依頼ください。パスワードの解除を東芝 PC 集中修理センタにご依頼される場合は、有償です。またそのとき、身分証明書（お客様ご自身を確認できる物）の提示が必要となります。

本書の内容について万一不可解な点や誤りなど、お気づきの点がございましたら、東芝 PC ダイヤルまでご一報ください。

お使いになる前に本体同梱のお客様登録カードに必要事項をご記入のうえ、返送してください。
保証書は記入内容を確認のうえ、大切に保管してください。

表記について

本製品のマニュアルは、次のきまりに従って書かれています。

記号の意味

⚠ 警 告
・誤った取り扱いをすると、人が死亡する、または重傷(じゅうしょう)を負う可能性があることを示します。

⚠ 注 意
・誤った取り扱いをすると、人が傷害(しょうがい)を負う可能性、または物的損害のみが発生する可能性があることを示します。

お願い 、■ お願い

・データの消失や、故障や性能低下を起こさないために守ってほしいこと、仕様や機能に関して知っておいてほしいことです。

メモ

・知っておくと便利なことを説明しています。

用語

・覚えておくと役に立つ用語を説明しています。

参照 この取扱説明書や他の説明書への参照先を示しています。

「この取扱説明書の参照先」

『他の説明書への参照先』

（注）補足説明をしています。

画面の表しかた

画面の全部、または一部を表します。

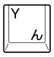
【例】

Total＝××××KB

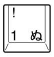
このように画面または本文中の文字を×で表している場合は、実際にはさまざまな数字や記号が入ります。

入力するキー

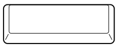
操作で入力するキーを本文中で表すときには、説明に必要な部分だけを□で囲んで書いています。

Yキーを押す→ 

を押してください。

1キーを押す→ 

を押してください。

Spaceキーを押す→ （スペースキー）を押してください。

操作の表現

操作や作業は、次のように示します。

【例】

●操作が 1 つで済む場合は、次のように示します。

Yキーを押す

●キーを「+」でつないで書いてあるときは、前のキーを押したまま離さずに次のキーを押してください。

Fn+F2キーを押す

この場合は、Fnキーを押したままF2キーを押します。

用語について

本書では、次のように定義します。

システム .... 特に説明がない場合は、ご使用になるオペレーティングシステム（OS）を示します。

アプリケーションまたはアプリケーションソフト
.... アプリケーションソフトウェアを示します。

Windows Me...... Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版を示します。

MS-IME................ Microsoft® IME2000 を示します。

1章

困ったときは

本章では、困ったときの対処方法を説明します。
操作中、うまく動作しないときにお読みください。

1 Q&A 集を見る前に

本製品を操作していて、思ったようにパソコンが動作しなかったり、メッセージなどが表示され、何をしたらよいのかわからなくなったときには、すぐに、故障だ！とあわてないで、本書および他の説明書をご覧になり、設定などを確かめてください。
また、トラブルがあった場合、ご自分で作成したデータが消失することがあります。バックアップを取っていないデータを復元することはできませんので、万一の事態に備えて、定期的にバックアップを取るようにしてください。
なお、Windowsやプレインストールされているアプリケーションは、同梱されているリカバリCDを使って、ご購入時の状態に戻すことができます。詳しくは「2章 再セットアップ」をご覧ください。

アプリケーションの操作方法がわからない！

『アプリケーションに付属の説明書』、
『アプリケーションのヘルプ』を見る

Windowsの操作方法がわからない！

『Windows Me クイックスタートガイド』、
『ヘルプとサポート』を見る

不明なメッセージが表示された！

表示されたメッセージを控え、
「本章 2-9 不明なメッセージが出た！」を見る

用語

・バックアップ
不慮の事故でデータが消失する場合に備えて、データをコピーしておくこと。少数のファイルなどは、フロッピーディスクやMOディスクに保存する。

メモ

・『ヘルプとサポート』の起動方法
[スタート]-[ヘルプ]をクリック

コントロールパネルの開きかた

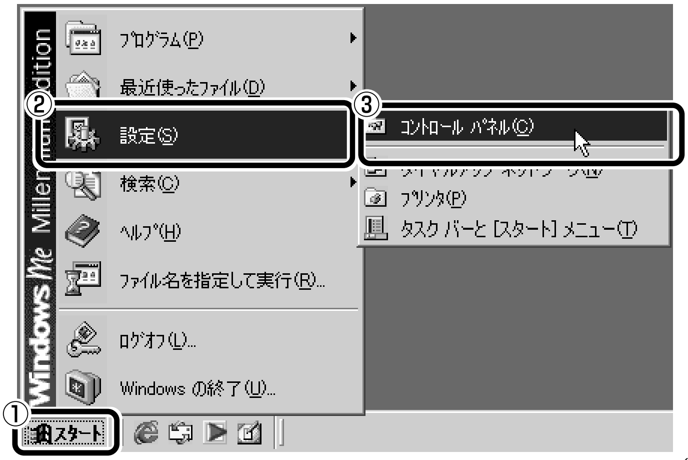
設定や確認によく使う、[コントロールパネル] の開きかたを説明します。

■ 方法1 - [スタート] メニューから開く

1 [スタート] ボタンをクリックする①

2 [設定] にマウスポインタを合わせる②

3 [コントロールパネル] をクリックする③



（表示例）

■ 方法2 - [マイコンピュータ] から開く

1 デスクトップの [マイコンピュータ] アイコンをダブルクリックする

2 [コントロールパネル] アイコンをダブルクリックする



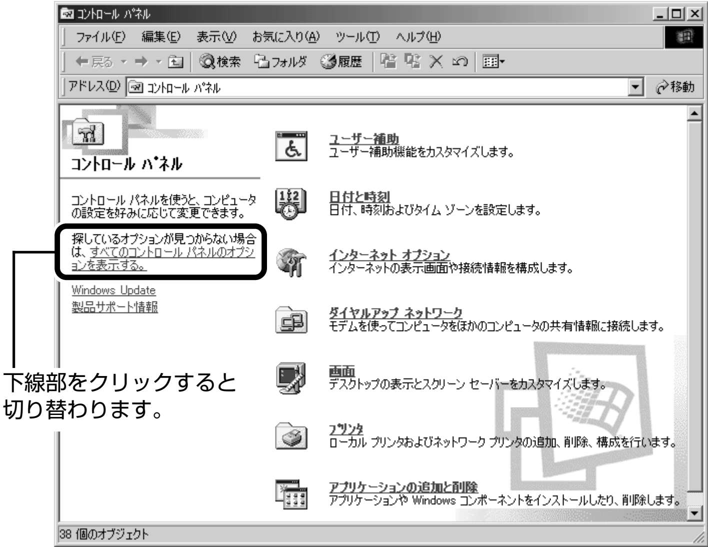
（表示例）

[コントロールパネル]画面

[コントロールパネル] のオプション（アイコン）を表示するには次の方法があります。
本書では、すべてのオプションを表示している前提で説明しています。

■ よく使用するオプションのみを表示する

よく使うオプションのアイコンだけを表示します。
各アイコンをクリックするとオプションの画面が開きます。



（表示例）

■ すべてのオプションを表示する

すべてのアイコンを表示します。
各アイコンをダブルクリックするとオプションの画面が開きます。



（表示例）

コントロールパネルの閉じかた

設定や確認をした後の、［オプション］画面と［コントロールパネル］画面の閉じかたを説明します。

1 オプションを閉じる

変更した設定を有効にするかどうかによって、閉じかたが異なります。



画面を閉じます。[適用] ボタンをクリックしていない場合は、設定は何も変更されません。

変更した設定を有効にします。画面は閉じません。

設定を何も変更せずに、画面を閉じます。

変更した設定を有効にし、画面を閉じます。設定を変更すると、［閉じる］に変わる場合があります。

（表示例）

オプションから複数の画面を開いていた場合は、1 つ前の画面に戻ります。
オプションの画面をすべて閉じると、［コントロールパネル］画面に戻ります。

2 ［コントロールパネル］画面の［閉じる］ボタン（ ✕ ）をクリックする

［コントロールパネル］画面が閉じます。

メモ

・［適用］ボタンをクリックした後に、［キャンセル］ボタンまたは［閉じる］（ ✕ ）ボタンをクリックしても設定を無効にすることはできません。

1. 電源を入れるとき／切るとき

電源が入らない／システムが起動しない

パソコンの電源が入らない

●電源スイッチを押す時間が短い

電源スイッチをしばらく押し続け、指を離してください。

一度電源が入りかけるがすぐに切れる
電源が入らない

●バッテリの充電量が少ない

次の操作を行なってください。

・本製品用のACアダプタを接続する
　他製品用のACアダプタは使用できません。

・充電済みのバッテリパックを取り付ける

参照 バッテリについて ▶『基本編 7章 8 バッテリ』

●電源の接触が悪い

次の操作を行なってください。

・ACアダプタを抜き差しする

・バッテリパックを抜き差しする

●危険防止機能が働いた

次の操作を行なってください。

・パソコンを涼しい場所に移動するなどして、パソコンの内部温度が下がるのを待つ
　パソコン内部温度の上昇が一定以上に達すると、危険防止機能が働き、システムが自動停止します。使用できる環境温度は5～35℃です。

・通風孔をふさぐと、パソコンの温度は非常に上昇しやすくなります。通風孔のまわりには物を置かないでください。

以上の手順でも解決できない場合は、東芝PC集中修理センタにご連絡ください。

電源を入れたが、システムが起動しない

●システムが入っていないフロッピーディスクがセットされている

フロッピーディスクを取り出してから、パソコンを再起動してください。

参照 フロッピーディスクの取り出し
『基本編 7 章 9-2 フロッピーディスクのセットと取り出し』

Windows の起動時に、自動的にスキャンディスクが始まる

●前回パソコンを使用したときに、Windows の終了手順に従わずに電源を切った

スキャンディスク後、ハードディスクに異常がなければ、Windows が起動します。正常に起動しなかった場合は、画面の指示に従って操作を行なってください。

自動的にプログラムが実行される

Windows の起動と同時にプログラムが実行される

●［スタートアップ］にプログラムが設定されている

［スタートアップ］は、設定されているプログラムを Winodws 起動時に自動的に実行します。
次の手順でプログラムを削除してください。

① ［スタート］-［設定］-［タスクバーと［スタート］メニュー］をクリックする
［タスクバーと［スタート］メニューのプロパティ］画面が表示されます。

② ［詳細設定］タブの［［スタート］メニュー］で［削除］ボタンをクリックする
［ショートカットやフォルダの削除］画面が表示されます。

③ ［スタートアップ］をダブルクリックする
［スタートアップ］の下にアイコンが表示されます。

④ 削除したいプログラムのアイコンをクリックし、［削除］ボタンをクリックする
プログラムが［スタートアップ］から削除されます。

⑤ ［ショートカットやフォルダの削除］画面で［閉じる］ボタンをクリックする

⑥ ［タスクバーと［スタート］メニューのプロパティ］画面で［OK］ボタンをクリックする

メモ
・アプリケーションをインストールすると、自動的に［スタートアップ］に登録される場合があります。

電源が切れる

パソコン使用中に電源が切れる

●危険防止機能が働いた

次の操作を行なってください。

・パソコンを涼しい場所に移動するなどして、パソコンの内部温度が下がるのを待つ

パソコンの内部温度の上昇が一定以上に達すると、危険防止機能が働き、システムを自動停止します。使用できる環境温度は5～35℃です。
温度の低い場所に移動しても、電源が切れる場合は、東芝PC集中修理センタにご連絡ください。

●自動的にスタンバイ状態または休止状態になった

一定時間パソコンを使用しないときに、自動的にスタンバイ機能を実行、または休止状態にするように設定されています。設定を解除してください。

参照 スタンバイ機能、休止状態について
『活用編 4章 消費電力を節約する』

①［コントロールパネル］を開き、［電源の管理］をダブルクリックする

②［電源設定］タブの［電源設定］で利用するモードをクリックする

③［システムスタンバイ］および［システム休止状態］の設定を［なし］にする

④［OK］ボタンをクリックする

警告音が鳴り、バッテリ残量表示マークが点滅した

●バッテリの充電量が少なくなった

次の操作を行なってください。

・AC アダプタを接続する

・充電済みのバッテリパックを取り付ける

参照 バッテリパックの取り付けについて
『基本編 7章 8-3 バッテリパックを交換する』

メモ
・バッテリ駆動で使用しているとき、バッテリ充電量がなくなると、電源が切れます。休止状態を有効にしていない場合、データを保存せずに電源が切れますので、休止状態を有効に設定することをおすすめします。また、データの保存は、随時行なってください。

電源が切れない

電源スイッチを押しても電源が切れない

●次の操作を行なってください。

システムが操作不能になったとき以外は行わないでください。また、この場合、保存していないデータは消去されます。

- Ctrl＋Alt＋Delキーを押してシステムを再起動する
- 電源スイッチを5秒以上押す
- 強制電源オフスイッチを押す
- ACアダプタ→バッテリパックの順に取りはずし、もう1度、バッテリパック→ACアダプタの順に取り付ける

電源が入ってしまう

自動的に電源が入ってしまう

● Windowsのタスクスケジューラで設定されている

Windowsのタスクスケジューラで［タスクの実行時にスリープを解除する］に設定されていると、スタンバイ機能実行中は自動的に電源が入り、設定したタスクを実行します。

次の手順で設定を変更してください。

①［スタート］-［プログラム］-［アクセサリ］-［システムツール］-［タスク］をクリックする

②設定されているタスクをダブルクリックする
電源が入った時間などを参考に選択してください。

③［設定］タブの［電源の管理］で［タスクの実行時にスリープを解除する］のチェックをはずす

④［OK］ボタンをクリックする

2. 表示／画面について

画面に何も表示されない

画面に何も表示されない

（電源表示ランプが点灯していない、または点滅している場合）

●電源が入っていない、またはスタンバイ状態になっている

電源スイッチを押してください。

参照 スタンバイ機能について

『基本編 2 章 3 作業を中断する 』
『活用編 4 章 2 スタンバイ機能を使う』

画面に何も表示されない

（電源表示ランプが点灯している場合）

●表示自動停止機能が働いた

次の操作を行なってください。

・ Shiftキーや Ctrlキーを押す

・ マウスを動かす、またはタッチパッドを操作する

●インスタントセキュリティ（表示自動停止）機能が働いた

次の操作を行なってください。

・ パスワードを設定していない場合
Enterキーを押す

・ パスワードを設定している場合
パスワードを入力し、Enterキーを押す
インスタントセキュリティ機能が働いているので、パスワードを入力したときも、画面には何も表示されません。

参照 パスワード 『活用編 5 章 4 Security メニューの詳細』

●表示装置が適切に設定されていない

次の操作を行なってください。

・ Fn+F5キーを押して表示装置を切り替える

参照 詳細について

『活用編 3 章 9 外部ディスプレイを接続する』

メモ

・CRT ディスプレイを接続している場合、表示が復帰するまでに 10 秒前後かかることがありますが、故障ではありません。

メモ

・パスワードを忘れた場合は、お使いの機種をご確認後、東芝 PC 集中修理センタにご連絡ください。パスワードの解除を東芝 PC 集中修理センタにご依頼される場合は、有償です。またそのとき、身分証明書（お客様ご自身を確認できる物）の提示が必要となります。

画面が見にくい

画面が見にくい

●ディスプレイを見やすい角度に変える

画面が暗い

●画面の輝度が低く設定されている

Fn+↑キーを押して輝度を高くしてください。

また、Fn+↓キーを押すと輝度が低くなります。

●サイドライト用の冷陰極管が消耗している

お使いの機種をご確認後、東芝PC集中修理センタにご連絡ください。有償にて交換いたします。

色が汚い

●少ない色数で設定されている

次の手順で設定を変更してください。

①[コントロールパネル]を開き、[画面]をダブルクリックする

②[設定]タブで[色]を[High Color]や[True Color]に変更する

③[OK]ボタンをクリックする

画面の領域や色が変更できない

●[ディスプレイ]の設定があっていない

次の手順で設定を確認してください。

①[コントロールパネル]を開き、[システム]をダブルクリックする

②[デバイスマネージャ]タブで[ディスプレイアダプタ]が正しく設定されているか確認する

③[OK]ボタンをクリックする

CRTディスプレイで画面の色がにじんだように表示される

●他の電気製品の影響を受けている

テレビ、オーディオ機器のスピーカなど強力な磁気を発生する電気製品から遠ざけてください。

メモ

・ディスプレイに取り付けられているサイドライト用のFL管（冷陰極管）は、ご使用になるにつれて発光量が徐々に減少し、表示画面が暗くなります。画面の輝度を変更しても暗い場合は、長期間のご使用によりサイドライト用の冷陰極管が消耗していることが考えられます。

メモ

・解像度によっては［True Color］に設定できません。

メモ

・高圧電線の近くの建物の場合は、パソコン本体を置く位置を変えることによって、画像の乱れが直る場合もあります。

タスクバー／ウィンドウの表示

スタートボタン／タスクバーが表示されない

●タスクバーの高さを低く設定している

次の手順で調節してください。

①マウスポインタを画面下に移動する

②マウスポインタの形状が上下（ ↕ ）の矢印に変わったら、マウスポインタを上方向にドラッグする

③適度な位置でドロップする

●タスクバーが［自動的に隠す］という設定になっている

次の手順で設定を変更してください。

①［スタート］-［設定］-［タスクバーと［スタート］メニュー］をクリックする
［タスクバーと［スタート］メニューのプロパティ］画面が表示されます。

②［全般］タブで［自動的に隠す］のチェックをはずす

③［OK］ボタンをクリックする

使用していたウィンドウが見えなくなった

●他のウィンドウの下に隠れている

タスクバーに表示されている、使用していたウィンドウと同じ名前のボタンをクリックしてください。
他のウィンドウの下に隠れて見えなくなっていた場合は、手前に表示されます。

ウィンドウが画面から切れて表示される

●ウィンドウの位置が画面の端にずれている

次の手順で調節してください。

①マウスポインタをタイトルバーに合わせる

②上下左右方向にドラッグする

③適度な位置でドロップする

ファイルが見つからない

ファイルを保存した場所がわからない

● ［検索］機能を使って検索する

次の手順で検索してください。

①［スタート］-［検索］-［ファイルやフォルダ］をクリックする

②［ファイルまたはフォルダの名前］欄に探したいファイルの名前を入力する

③［探す場所］の ▼ をクリックし、表示される一覧から検索する場所をクリックする

④［検索開始］ボタンをクリックする
ファイルの検索が始まり、しばらくすると検索結果が表示されます。

⑤目的のファイルが表示されたら、ファイル名をダブルクリックして開く
目的のファイルが検索されなかった場合は、ファイル名や探す場所など条件を変更してもう 1 度検索してください。

メモ

・ファイル名やフォルダ名は1文字でも検索できます。ただし、指定した文字を含むすべてのファイルやフォルダが表示されるので、ある程度の文字を入力した方が効率的です。

3. アプリケーションについて

アプリケーションの使いかたについては、『アプリケーションに付属の説明書』、または『アプリケーションのヘルプ』をご覧ください。

アプリケーションをインストール／削除したい

アプリケーションをインストールしたい

● [アプリケーションの追加と削除] で行う

『活用編 2 章 2 アプリケーションを追加する』をご覧ください。

使わないアプリケーションを削除したい

● [アプリケーションの追加と削除] で行う

『活用編 2 章 3 アプリケーションを削除する』をご覧ください。

インストールできない

●他のアプリケーションを実行している

実行中のアプリケーションをすべて終了してからインストールしてください。

電話回線を使用中のときは、回線を切断してからインストールしてください。

●インストール先が A ドライブになっている

インストール先をハードディスクドライブ（ご購入時の状態では C ドライブ）に変更してください。

●ハードディスクの空き容量が足りない

ハードディスクに、アプリケーションをインストールする十分な空き容量がないと、インストールに失敗したり、[ハードディスクの空き容量が足りません] と表示されます。不要なファイルを削除するなどして、ハードディスクの空き容量を増やしてから、もう 1 度インストールしてください。

アプリケーションが使えない

アプリケーションが使えない

●正しくインストールしていない

『アプリケーションに付属の説明書』を読んで、正しくインストールしてください。

●システムに対応していない

アプリケーションによっては使用できるシステム（OS）が限られているものもあります。
詳しくは、『アプリケーションに付属の説明書』をご覧ください。

●メモリが足りない

アプリケーションを起動するために必要なメモリ容量がない場合は、そのアプリケーションを使用することはできません。
必要なメモリ容量は、『アプリケーションに付属の説明書』をご覧ください。

参照 メモリの増設 『活用編 3章 12 メモリを増設する』

●システム構成を変更していない

アプリケーションによっては、システム構成の変更が必要です。『アプリケーションに付属の説明書』を読んで、システム構成を変更してください。

アプリケーションが操作できなくなった

●アプリケーションが動作していない

次の手順で強制終了させてください。この場合、アプリケーションで編集していたデータは保存できません。

① Ctrl＋Alt＋Delキーを押す
［プログラムの強制終了］画面が表示されます。

② ［応答なし］と表示されているアプリケーションをクリックする

③ ［終了］ボタンをクリックする
アプリケーションが終了します。

Windows Updateができない

Windows Updateができない

●インターネットプロバイダと契約していない

Windows Updateは、インターネット経由で接続するため、インターネットプロバイダとの契約が必要です。
また「簡単インターネット」を使用すると、簡単にインターネットへの接続ができます。

参照 プロバイダの入会方法、簡単インターネット
『インターネット編 1章 2-3 プロバイダと契約する』

●正しく接続されていない

モジュラーケーブルが正しく接続されているか確認してください。

参照 モジュラーケーブルの取り付け
『インターネット編 1章 2-2 パソコンと電話回線を接続する』

● Windows ユーザ登録をしていない

Windows Updateを利用するには、Windowsユーザ登録を行なってください。

参照 Windowsユーザ登録
『基本編 1章 6 ユーザ登録をする』

4. 印刷について

印刷ができない

印刷ができない

●プリンタの電源が入っていない

パソコン本体の電源をいったん切り、プリンタ、パソコン本体の順で電源を入れ直してください。

●正しく接続されていない

ケーブルやコネクタを正しく接続し直してください。

●接続しているプリンタと違うプリンタを設定している

次の手順で設定を確認してください。

①[スタート]-[設定]-[プリンタ]をクリックする

②接続しているプリンタのアイコンを右クリックする

③表示されるメニューの[通常使うプリンタに設定]をクリックする

[通常使うプリンタに設定]の左にチェックがつきます(☑)。

●プリンタが用紙切れ、トナー/インク切れになっている

用紙、トナーまたはインクを補充してください。補充については、『プリンタに付属の説明書』をご覧ください。

●プリンタが印刷可能な状態になっていない

プリンタの「印刷可」や「オンライン」の表示を確認し、印刷可能な状態にしてください。

詳しくは、『プリンタに付属の説明書』をご覧ください。

● Windows を終了し、パソコンを再起動する

パソコン本体、プリンタの電源を切り、プリンタを接続し直し、パソコンを再起動してください。

スタンバイ状態、休止状態から復帰後、正常に印刷できない

●スタンバイ状態、休止状態に対応していないプリンタを使用している

パソコンを再起動してください。

印刷を実行すると［ファイルへ出力］画面が表示される

●プリンタのプロパティで設定されている

次の手順で設定を変更してください。

①［スタート］-［設定］-［プリンタ］をクリックする

②接続しているプリンタのアイコンを右クリックする

③表示されるメニューの［プロパティ］をクリックする
プリンタのプロパティ画面が表示されます。

④［詳細］タブで［印刷先のポート］を確認する
［FILE:(ディスクにファイルを作成)］が選択されている場合は、［LPT1:(プリンタポート)］または［LPT1：(ECPプリンタポート)］を選択してください。

⑤［OK］ボタンをクリックする

メモ
・手順④で選択するポートは、接続するプリンタによって異なります。詳しくは、『プリンタに付属の説明書』をご覧ください。

最後まで正しく印刷できない

● ECP に対応していないプリンタを使用している

次の手順で設定を変更してください。

①BIOS セットアップを起動する

②［System Devices］メニューの［Parallel port］で［Enabled］または［Auto］を選択する

③［Enabled］を選択した場合、［Mode］を［Bi-directional］または［EPP］に設定する

参照 プリンタポートモードについて
『活用編 3 章 4 プリンタを接続する』

●プリンタドライバが古い

プリンタドライバを更新してください。新しいドライバの入手方法については、プリンタの製造元にご確認ください。また、Windows Update を行うと最新のドライバをダウンロードし、ドライバを更新できる場合があります。Windows Update は［スタート］-［Windows Update］をクリックして行なってください。

上記のすべてを行なっても印刷できない

●プリンタのセルフテスト（印字テスト）を実行する

プリンタのセルフテスト（印字テスト）ができないときは、プリンタの故障が考えられます。プリンタの製造元にご相談ください。

5. キーボード／マウス／タッチパッドについて

思うように文字が入力できない

キーボードのキーを押しても文字が表示されない

●システムが処理中である

マウスポインタが砂時計の形をしている間は、システムが処理中のため、キーボードなどの操作を受け付けられないときがあります。システムの処理が終わるまで待ってから操作してください。

キーボードから文字を入力しているときにカーソルがとんでしまう

●文字を入力している間はタッピング機能が効かないようにする

タッチパッドのユーティリティをインストールしてから、次の設定を行なってください。

①［コントロールパネル］を開き、［マウス］をダブルクリックする
　［マウスのプロパティ］画面が表示されます。

②［タッピング］タブの［タッピング］で［キー入力時タップしない］をチェックする（☑）

③［OK］ボタンをクリックする

「＼」（バックスラッシュ）が入力できない

● Windows（日本語版）では「＼」は入力できません。

［\ ろ］を押すと￥が表示されますが、同じ機能を持ちます。

記号などで、入力できない文字がある

●「文字コード表」を使う

次の手順で文字コード表から希望の文字を探してください。

①[スタート]-[プログラム]-[アクセサリ]-[システムツール]-[文字コード表]をクリックする
[文字コード表]が表示されます。

②[フォント名]を選択し、[文字コード表]の使用したい文字をダブルクリックする

③[コピー]ボタンをクリックする

④文書を開いているアプリケーションのメニューから[編集]-[貼り付け]をクリックする
文書に手順②で指定した文字が挿入されます。

●[IMEパッド]を使う

MS-IMEには[IMEパッド]という機能があります。
この一覧から希望の文字を捜すことができます。

参照 詳細について
『基本編 4章 3-8 入力がうまくできないとき』

キーを押しても希望の文字が入力できない

●文字入力の状態が合っていない

キーボードの文字キーは、キーボードの入力の状態によって、入力される文字が異なります。
Shift+CapsLock英数キーや、Fn+F11キー、Fn+F10キー、Alt+カタカナひらがなキーを使って、文字入力の状態を合わせてから入力してください。

参照 詳細について 『基本編 7章 4 キーボード』

キーに印刷された文字と違う文字が入力されてしまう

●キーボードドライバが正しく設定されていない

次の手順で設定を変更してください。

①[コントロールパネル]を開き、[システム]をダブルクリックする

②[デバイスマネージャ]タブで[キーボード]を[106日本語(A01)キーボード(Ctrl+英数)]に設定する

③[OK]、または[閉じる]ボタンをクリックする

メモ
・アプリケーションに貼りつけた文字には、手順②で選択したフォントを指定してください。

ひらがなや漢字の入力ができない

●日本語入力システムが起動していない

半／全キーを押すなど、日本語入力システムを起動してください。

参照 詳細について
『基本編 4 章 3-1 日本語入力システムとは』

半／全キーを押しても、漢字モードにならない

●日本語入力システムがインストールされていない

日本語入力システムをインストールしてください。

どのキーを押しても、反応しない
設定は合っているが、希望の文字が入力できない

●次の操作を行なってください。

- Ctrl＋Alt＋Delキーを押してシステムを再起動する
- 電源を切って、しばらくしてから電源を入れ直す
- 強制電源オフスイッチを押す
- バッテリパック、AC アダプタを抜き差しする

メモ

- 作成中の文書などを保存してから、電源を切ったり、強制電源オフスイッチを押してください。

キーを押しつづけたときの文字の入力の速度を変えたい

●［キーボードのプロパティ］で速度を調節する

次の手順で入力する速度などを変更してください。

① ［コントロールパネル］を開き、［キーボード］をダブルクリックする

② ［速度］タブの［表示までの待ち時間］や［表示の間隔］のつまみをドラッグして調節する

③ ［OK］ボタンをクリックする

キーボードのショートカットキーを知りたい

●『ヘルプとサポート』をご覧ください。

①［スタート］-［ヘルプ］をクリックする
［ヘルプとサポート］が起動します。

②［ホーム］タブで［キーボード、マウス、その他のデバイス］をクリックする

③［キーボードのカスタマイズ］をクリックする

④［キーボードショートカットを使う］をクリックする
いろいろなショートカットキーについてのタイトルの一覧が表示されます。

⑤知りたいタイトルをクリックする
右側に説明が表示されます。

タッチパッド／マウス／キーボードが使えない

タッチパッドやマウスを動かしても画面のマウスポインタが動かない（反応しない）

●システムが処理中である

マウスポインタが砂時計の形をしている間は、システムが処理中のため、タッチパッド、マウス、キーボードなどの操作を受け付けないときがあります。システムの処理が終わるまで待ってから操作してください。

●マウスとパソコン本体が正しく接続されていない

マウスとパソコン本体が正しく接続されていないと、マウスの操作はできません。

マウスのプラグを正しく接続してください。

参照 マウスの取り付け ▶『基本編 1章 4-1 取り付ける』

ダブルクリックがうまくできない

●クリック速度を調節する

次の手順でマウスのクリック速度を調節してください。

① [コントロールパネル] を開き、[マウス] をダブルクリックする
② [ボタン] タブで [ダブルクリック速度] のスライダーバーを変更する
③ [OK] ボタンをクリックする

マウスポインタの動きが遅い／速い

●マウスポインタの速度を調整する

次の手順でマウスポインタの速度を調整してください。

① [コントロールパネル] を開き、[マウス] をダブルクリックする
② [動作] タブで [速度] のスライダーバーを変更する
③ [OK] ボタンをクリックする

●マウスの内部が汚れている

マウスの内部を掃除してください。

参照 マウスのお手入れ ▶『基本編 7章 13-マウス』

PS/2 マウスが使えない

●パソコン本体の電源を入れたまま接続した

次の操作を行なってください。

・マウスを接続した状態で、電源を入れ直す
・パソコン本体の電源を切ってマウスを抜き差しし、もう 1 度パソコン本体の電源を入れる

●新しいハードウェアとして認識されていない

次の手順でハードウェアウィザードを実行してください。

①［コントロールパネル］を開き、［ハードウェアの追加］をダブルクリックする
②［次へ］ボタンをクリックする
画面の指示に従って操作してください。

タッチパッドと PS/2 マウスが同時に使用できない

●ポインティング装置を同時に使用できるように設定されていない

次の手順で設定を変更してください。

①BIOS セットアップを起動する
②［System Devices］メニューの［Pointing Device］を［Simultaneous］に設定する

メモ
・ホイール付きマウスの場合、［Pointing Device］を［Simultaneous］に設定するとホイール機能は働きません。

キーボードに飲み物をこぼしてしまった

●電源を切り、AC アダプタと電源コードを抜き、バッテリパックを取りはずしてください。

飲み物など液体がこぼれて内部に入ると、感電、本体の故障、作成データの消失などのおそれがあります。もし、液体がパソコン内部に入ったときは、電源を切って、AC アダプタとバッテリパックを抜き、東芝 PC 集中修理センタに点検を依頼してください。

6. 周辺機器について

周辺機器については『基本編 7章 本体の機能を知ろう』、『活用編 3章 周辺機器を使おう』もあわせてご覧ください。

周辺機器について

周辺機器を取り付けたが、正しく動作しない

●システムに対応していない

周辺機器によっては、使用できるシステム（OS）が限られているものがあります。Windows Me に対応しているか確認してください。詳しくは、『周辺機器に付属の説明書』をご覧ください。

●電源を入れる順序が間違っている

プラグアンドプレイに対応していない周辺機器を取り付ける場合は、パソコン本体の電源を切った状態で周辺機器を取り付け、周辺機器の電源を入れてからパソコン本体の電源を入れてください。

参照 周辺機器の取り付け ▶『活用編 3章 1 周辺機器について』

●接続ケーブルが正しく接続されていない

正しく接続し直してください。

フロッピーディスクについて

書き込み（データの保存）ができない

●フォーマットされていない

フォーマットされていないフロッピーディスクには、書き込み（データの保存）ができません。フォーマットを行なってください。フォーマット可能な形式は 2DD の場合 720KB、2HD の場合 1.44MB のみになります。

参照 フォーマット
▶『基本編 7章 9-3 フロッピーディスクのフォーマット』

●フロッピーディスクが書き込み禁止状態になっている

フロッピーディスクを書き込み可能状態にしてください。

参照 書き込み禁止状態／可能状態について
▶『基本編 7章 9-1 フロッピーディスク』

●フロッピーディスクの空き容量が少ない

次の操作を行なってください。

・不要なファイルを削除して、やり直す
・別のフロッピーディスクを使用する

「ファイルが作れません」というエラーメッセージが表示された

●新しいフォルダを作って、そこにファイルを作成する

作成できるファイル数には制限があります。

参照 フォルダの作成方法

▶『基本編 3章 3 ファイルやフォルダを作る』

ファイルが開けない（読み込みエラーやディスクエラーが表示される）

●フロッピーディスクに何らかの問題がある

次の手順でチェックしてください。

① [スタート] - [プログラム] - [アクセサリ] - [システムツール] - [スキャンディスク] をクリックする

② [エラーチェックをするドライブ] で [3.5インチFD（A：)] を選択する

③ [チェック方法] を選択する

[完全] を選択することをおすすめします。

④ [開始] ボタンをクリックする

スキャンディスクを開始します。

●フロッピーディスクドライブのヘッドが汚れている

フロッピーディスクドライブのヘッドが汚れると、フロッピーディスクを読むことができなくなります。

市販のクリーニングディスクを使ってフロッピーディスクドライブのヘッドをクリーニングしてください。

●フロッピーディスクドライブが故障している

他のフロッピーディスクをセットし、ファイルが開けるか確認してください。

フォーマットに時間がかかる

●未フォーマットのフロッピーディスクをフォーマットしている

Windowsでは、初めてフォーマットするフロッピーディスクの場合、時間がかかります。

メモ

・[エラーを自動的に修復] にチェックをつけると、エラーを自動的に修復します。

CD/ ハードディスクマークが消えない

●データを処理している

大量のデータを処理しているときは、時間がかかります。
マークが消えるまで待ってください。
どうしても消えないときは作業を中断し、Ctrl＋Alt＋Del キーを押して再起動してください。
再起動できない場合は、電源スイッチを５秒以上押し、電源を切ってから、もう１度電源を入れてください。電源スイッチを５秒以上押しても電源が切れない場合は強制電源オフスイッチを押して再起動してください。
再起動後、作業を行い、マークが消えない場合は、電源を切り、東芝集中修理センタにご連絡ください。

フロッピーディスクからシステムが起動しない

●フロッピーディスクドライブから起動するように設定されていない

次の操作を行なってください。

①BIOS セットアップを起動する

②［Boot］メニューでF5、F6キーを押し、［Removable Devices］が最初になるように設定する

参照 詳細について ▶『活用編 5 章 BIOS セットアップ』

CDについて

CDにアクセスできない

●ディスクトレイがきちんとしまっていない

カチッと音がするまで押し込んでください。

参照 CDのセット

『基本編 7章 10-2 CDのセットと取り出し』

● CDがきちんとセットされていない

ラベルがついている方を上にして、水平にセットしてください。

●ディスクトレイ内に異物がある

異物があったら取り除いてください。何かはさまっていると、故障の原因になります。

● CDが汚れている

汚れている場合は、乾燥した布で拭いてください。それでも汚れが落ちなければ、水または中性洗剤で湿らせた布で拭き取ってください。

● CD-ROMドライブがCDを認識していない

CD／ハードディスクマークが点灯、点滅している間は、まだ認識されていません。

消灯してからもう1度アクセスしてください。

● CD-ROMドライブのレンズが汚れている

汚れを市販のレンズクリーナで取り除いてください。

CD をセットしても自動的に起動しない

●自動起動に対応していない CD を挿入している

自動起動に対応していない CD は自動起動できません。『CD に付属の説明書』などで確認してください。

対応していないときは、次の手順で起動することができます。

①デスクトップ上の［マイコンピュータ］をダブルクリックする

②CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックする

● CD-ROM のプロパティで自動起動が設定されていない

デバイスマネージャの CD-ROM ドライブのプロパティで自動通知のチェックがはずれていると自動起動ができません。次の手順で設定を変更してください。

①［コントロールパネル］を開き、［システム］アイコンをダブルクリックする

②［デバイスマネージャ］タブで［CD-ROM］の左の ⊞ をクリックする
ドライブ名が表示されます。

③ドライブ名をクリックする

④［プロパティ］ボタンをクリックする

⑤［設定］タブで［挿入の自動通知］をチェックする（☑）

⑥［OK］ボタンをクリックする

⑦［システムのプロパティ］画面で［閉じる］ボタンをクリックする
「再起動しますか？」というメッセージが表示されます。

⑧［はい］ボタンをクリックし、再起動する

正しく動作する CD もあるが、動作しない CD もある

●使用環境の設定が必要な CD を使用している

各 CD によって異なる使用環境を設定しなければならない場合があります。『CD に付属の説明書』を読んで、それぞれの CD に合った環境を設定してください。

●読み取れない CD-R、CD-RW を挿入している

CD-R、CD-RW には、メディアの特性や書き込み時の特性により、読み取れないものもあります。

CD-ROM のデータを読み出せない 音楽 CD の再生中に音飛びする

● CD-ROM、音楽 CD が正しくセットされていない

CD-ROM、音楽 CD の表裏を確認し、ディスクトレイの中心にセットしてください。

参照 CD のセット
『基本編 7 章 10-2 CD のセットと取り出し』

● CD-ROM、音楽 CD が汚れている

汚れているときは、乾いた柔らかい布で内側から外側に向かって拭いてください。

参照 CD のお手入れ 『基本編 7 章 13-CD』

● CD-ROM、音楽 CD が傷ついている

傷ついている CD-ROM や音楽 CD は使えないことがあります。

● CD-ROM がシステムに対応していない

アプリケーションなどの CD-ROM は、使用できるシステム（OS）が限られている場合があります。
『CD-ROM に付属の説明書』をご覧ください。

再生中の動画がとぎれる 動画がなめらかに再生されない

● CD-ROM からデータを読み込んでいる

CD-ROM からデータを読み込んでいるときは、再生が止まる場合があります。

●動画の再生中に、他のアプリケーションを実行している

複数のアプリケーションを同時に使うと、動画データの処理が追いつかなくなり、画像がとぎれたり、なめらかに再生されなくなります。他のアプリケーションを終了してください。

●動画の再生中に、ウィンドウの大きさや位置を変更した

動画の再生中にウィンドウの大きさや位置を変更すると、音とびや画像の乱れの原因になります。

CD が取り出せない

●パソコン本体または CD-ROM ドライブの電源が入っていない

電源を入れてから、取り出しボタンを押してください。

電源が入っていないときでも機能切り替えスイッチを右にして、■/▲ ボタンを押して取り出すこともできます。

参照 電源スイッチ、機能切り替えスイッチ

『基本編 7 章 1 各部の名前』

パソコン本体または CD-ROM ドライブの電源が入らないため、CD が取り出せない

● CD-ROM ドライブの非常取り出し穴を先の細い丈夫なもので押す

非常取り出し穴は、折れにくいもの（例えばクリップを伸ばしたものなど）で押してください。
折れた破片がパソコン内部に入ると、故障の原因になります。

参照 非常取り出し穴

『基本編 7 章 10-2 CD のセットと取り出し』

PC カードについて

PC カードの挿入が認識されない

● PC カードを奥までしっかり差し込む

参照 PC カードの取り付け

『活用編 3 章 2 PC カードを接続する』

PC カードの挿入は認識されるがデバイスとして認識されない

●システムに対応していない

PC カードによっては、使用できるシステム（OS）が限られているものがあります。Windows Me に対応しているか確認してください。

詳しくは、『PC カードに付属の説明書』をご覧ください。

● MS-DOS プロンプト上で使用しようとしている

本製品は Windows 専用モデルです。MS-DOS プロンプト上で PC カードをご利用いただくためのドライバはご用意しておりません。

デバイスとして認識されるが使用できない

● IRQ が不足している

次の手順で使用しないデバイスを［デバイスマネージャ］で使用不可にしてください。

①［コントロールパネル］を開き、［システム］をダブルクリックする

②［デバイスマネージャ］タブで使用しないデバイスの左の ⊞ をクリックする

③表示される項目をクリックし、［プロパティ］ボタンをクリックする

［XXX のプロパティ］画面が表示されます。

④［全般］タブの［このハードウェアプロファイルで使用不可にする］をチェックする（☑）

⑤［XXX のプロパティ］画面で［OK］ボタンをクリックする

⑥［システムのプロパティ］画面で［OK］、または［閉じる］ボタンをクリックする

メモ

・周辺機器を多く接続すると、IRQ が不足することがあります。

メモ

・「XXX」には手順②で選択したデバイス名が入ります。

USB対応機器について

USB 対応機器が使えない

●正しく接続されていない

ケーブルが、パソコン本体とUSB 対応機器に正しく接続されているか確認してください。

参照 USB 対応機器の取り付け
『活用編 3 章 3 USB 対応機器を接続する』

●ドライバが正しくインストールされていない

次の手順でハードウェアウィザードを実行してください。

①［コントロールパネル］を開き、［ハードウェアの追加］をダブルクリックする

②［次へ］ボタンをクリックする
画面の指示に従って操作してください。

●ドライバが［デバイスマネージャ］で使用不可に設定されている

次の手順で設定を確認してください。

①［コントロールパネル］を開き、［システム］をダブルクリックする

②［デバイスマネージャ］タブで［ユニバーサル シリアル バス コントローラ］をダブルクリックする
ドライバ名が表示されます。
ドライバ名の左に×（ ）がついている場合は、使用不可に設定されています。次の手順で設定を変更してください。

③使用不可になっているドライバ名をクリックする

④［プロパティ］ボタンをクリックする

⑤［全般］タブの［このハードウェアプロファイルで使用不可にする］のチェックをはずす

⑥［OK］ボタンをクリックする

⑦［システムのプロパティ］画面で［OK］、または［閉じる］ボタンをクリックする

● Windows を再起動する

休止状態から復帰後、正常に動作しない

●休止状態に対応していないUSB 対応機器を接続している

USB 対応機器をUSB コネクタからはずし、もう 1 度接続してください。

光デジタル対応機器について

光デジタルオーディオ出力端子に接続した機器から音が鳴らない

●正しく接続されていない

ケーブルが、パソコン本体と光デジタル対応機器に正しく接続されているか確認してください。

●光デジタル出力が無効に設定されている

次の手順で有効にしてください。

①［スタート］-［プログラム］-［アクセサリ］-［エンターテイメント］-［ボリュームコントロール］をクリックする
［マスタ音量］画面が表示されます。

②［オプション］-［トーン調整］をクリックする
［トーン］ボタンが表示されます。

③［トーン］ボタンをクリックする
［マスタ音量の詳細設定］画面が表示されます。

④［1 SPDIF］をチェックする（☑）

⑤［閉じる］ボタンをクリックする

⑥［マスタ音量］画面を閉じる

●光デジタル対応機器のサンプリング周波数が本製品に対応していない

本製品の光デジタルオーディオ出力端子から出力される音声は、サンプリング周波数が 48kHz に固定されています。そのため、サンプリング周波数が 48kHz 以外の機器では、音声は出力されません。接続している機器のサンプリング周波数をご確認ください。

i.LINK（IEEE1394）対応機器について

i.LINK 対応機器が使えない

●正しく接続されていない

ケーブルが、パソコン本体と i.LINK 対応機器に正しく接続されているか確認してください。

●ドライバが正しくインストールされていない

次の手順でインストールしてください。

①［コントロールパネル］を開き、［ハードウェアの追加］をダブルクリックする
画面の指示に従って操作してください。

● i.LINK 対応機器の電源を入れる

● Windows を再起動する

LAN機能について

ネットワークに接続できない

●ネットワークの設定が正しくない

次の点を確認してください。

・Windows のネットワーク設定を確認する

・相手先のネットワーク機器（HUB）などの設定を確認する

・ケーブルの状態を確認する

● LAN 機能が無効に設定されている

次の手順で設定を確認してください。

①［コントロールパネル］を開き、［システム］をダブルクリックする

②［デバイスマネージャ］タブで［ネットワークアダプタ］の左の ⊞ をクリックする
⊞ が ⊟ に変わり、項目が表示されます。

③表示された項目の中から、［Accton EN2242 Series MiniPCI Fast Ethernet Adapter］をクリックする

④［プロパティ］ボタンをクリックする

⑤［全般］タブで［このハードウェアプロファイルで使用不可にする］のチェックをはずす

⑥［OK］ボタンをクリックする
［システムのプロパティ］画面に戻ります。

⑦［システムのプロパティ］画面で［OK］、または［閉じる］ボタンをクリックする

赤外線通信について

赤外線通信ができない

●赤外線通信ができる環境になっていない

次のことを確認してください。

・通信先とパソコン通信速度を同じにする

・赤外線ポート間の障害物を取り除く

・赤外線ポートの汚れを落とす

・赤外線ポートの設定を正しくする

赤外線通信はできるが、データが正しく送られない

●正しく通信できる環境になっていない

次のことを行なってください。

・通信先とパソコン通信速度を同じにする

・通信先との距離を変える

・直射日光や蛍光灯の当たる場所からパソコンを離す

・赤外線を出す装置をパソコン本体から離す

●ファイル送信の設定がされていない

次の手順で設定してください。

①［コントロールパネル］を開き、［ワイヤレスリンク］をダブルクリックする

②［ファイル転送］タブで［ほかのユーザーが赤外線通信を使ってこのコンピュータにファイルを送信できるようにする］をチェックする（☑）

③［OK］ボタンをクリックする

7. 音量について

スピーカから音が聞こえない

スピーカから音が聞こえない

●ヘッドホン出力端子にヘッドホンが挿してある

ヘッドホン出力端子からヘッドホンを取りはずしてください。

●パソコン本体前面の音量ボタンで音量を調節する

●タスクバーの［ボリュームコントロール］の設定が［ミュート］になっている

次の手順で設定を変更してください。

①タスクバーの［音量］アイコンをクリックする

②［ミュート］にチェックがついている場合は、チェックをはずす

③つまみをドラッグして調整する
つまみを上にするとスピーカの音量が上がります。

参照 ボリュームコントロール ▶『基本編 7 章 7 サウンド機能』

●標準の［優先するデバイス］が変更されている

次の手順で正しい設定に変更してください。

①［コントロールパネル］を開き、［サウンドとマルチメディア］をダブルクリックする

②［オーディオ］タブで［再生］の［優先するデバイス］を［Crystal SoundFusion（tm)］設定する

③［OK］ボタンをクリックする

サウンドレコーダーで音楽 CD からうまく録音できない

●ボリュームコントロールの設定を変更する

次の手順で設定を変更してください。

①タスクバーの［音量］アイコンをダブルクリックする
［マスタ音量］画面が表示されます。

②メニューバーの［オプション］-［プロパティ］をクリックする

③［音量の調整］で［録音］にチェックをつける（☑）

④［表示するコントロール］で［ステレオミックス］にチェックをつける

⑤［OK］ボタンをクリックする

⑥［録音の調節］画面で［ステレオミックス］の［選択］をチェックする（☑）

サウンドレコーダーで録音した音声データの音質が悪い

●録音時のサンプリング周波数が低い

次の手順で設定を変更してください。

①［スタート］-［プログラム］-［アクセサリ］-［エンターテイメント］-［サウンドレコーダー］をクリックする

②［ファイル］-［プロパティ］をクリックする

③［詳細］タブで［形式の変換］の［今すぐ変換］ボタンをクリックする
［サウンドの選択］画面が表示されます。
標準で［サウンド名］は、［ラジオの音質］に設定されています。

④［属性］欄で属性を選択する
CD の音質の場合、属性は［44.100kHz、16 ビット、ステレオ］です。これを目安に属性を選択してください。ただし高音質にすると、データ量が増大し、録音できる時間は短くなります。例えば外部マイクを使用して録音するときは属性をモノラルに設定するなど、なるべくデータ容量を少なくしてください。

⑤［名前を付けて保存］ボタンをクリックする
［名前を付けて保存］画面が表示されます。

⑥［新しいファイル名］に名前を入力し、［OK］ボタンをクリックする

⑦［サウンドの選択］、［サウンドのプロパティ］画面をそれぞれ［OK］ボタンをクリックして閉じる
サウンドレコーダーの画面に戻ったら、実際に録音して再生音を確認してください。

メモ

・サウンドレコーダーで新しい録音を開始すると、［サウンド名］は［ラジオの音質］に戻ります。もう1度設定し直してください。

おかしな音が聞こえる

パソコン本体からカリカリと変な音がする

●ハードディスクが自動保存を行なっている

パソコンを操作していると、自動的にデータの保存などの内部作業が行われています。そのときにハードディスクが動作する音が聞こえますが、問題はありません。
極端に異常な音が聞こえるなど、おかしいと思われる状態が発生するときは、東芝PC集中修理センタまでご連絡ください。

甲高い音がする

●ハウリングを起こしている

使用するアプリケーションによっては、外部マイクとスピーカとでハウリングを起こし、高く大きな音が出ることがあります。

次の方法で調整してください。

・外部マイクをパソコン本体から遠ざける

・パソコン本体の音量ボタンで音量を調整する

・使用しているソフトウェアの設定を変える

・ボリュームコントロールの設定で音量を調整する

参照 ボリュームコントロール ▶『基本編 7章 7 サウンド機能』

テレビやラジオの音が聞こえてくる

●モジュラーケーブルがテレビ･ラジオの音を拾っている

モジュラーケーブルを延長して、パソコン本体と電話回線を接続している場合は、標準のモジュラーケーブルのみを使用して確認してください。また、モジュラーケーブルにノイズ除去用部品を取り付けてください。それでも解決できない場合は、電話回線自体がノイズを拾っている可能性があります。ご契約の電話会社に相談してください。

用語

・ハウリング
スピーカから出た音がマイクに入りスピーカに返されると、音が増幅される。これが繰り返されて発生する高く大きな音のこと。

8. 調子がおかしい！

テレビ、ラジオに障害が出る

テレビ、ラジオの調子がおかしい

●次の操作を行なってください。

・テレビ、ラジオの室内アンテナの方向を変える
・テレビ、ラジオに対するパソコン本体の方向を変える
・パソコン本体をテレビ、ラジオから離す
・テレビ、ラジオのコンセントとは別のコンセントを使う
・コンセントと機器の電源プラグとの間に市販のフィルタを入れる
・受信機に屋外アンテナを使う
・平衡フィーダを同軸ケーブルに替える

休止状態にならない

休止状態にならない

●休止状態に対応していない周辺機器（PC カードなど）を取り付けている

休止状態に対応していない周辺機器を取りはずしてください。

参照 周辺機器の取りはずし ▶『活用編 3 章 周辺機器を使おう』

●休止状態にするためのファイルが壊れている可能性がある

ファイルを直す方法については東芝 PC 集中修理センタにお問いあわせください。

スタンバイ状態になってしまう

●休止状態の設定になっていない

次の手順で設定を変更してください。

① [コントロールパネル] を開き、[電源の管理] をダブルクリックする

② [休止状態] タブで [休止状態をサポートする] をチェックする（☑）

③ [OK] ボタンをクリックする

参照 休止状態 ▶『活用編 4 章 消費電力を節約する』

● [スタートアップ] に休止状態の妨げになるアプリケーションが設定されている

[スタートアップ] からそのアプリケーションを削除し、Windows を再起動してください。

パソコンの動作がおかしい

バッテリパックを充電したのに、バッテリ残量表示マークが点滅する

●バッテリパックの充電機能が低下している
別売りのバッテリパックと交換してください。

実際のバッテリ残量とWindows上で表示されている残量が異なっている

●バッテリのリフレッシュを行なってください。

参照 詳細について
『基本編 7章 8-1-バッテリのリフレッシュを行う』

使用中に処理が遅くなる

● CPUの温度が上がった
CPUは高温になると、CPUの温度を下げるために自動的に処理速度を下げます。しばらく作業を中止すると、CPUの温度が下がり、自動的に処理速度が元に戻ります。

使用中に操作できなくなった

●次の操作を行なってください。

- Ctrl＋Alt＋Delキーを押してシステムを再起動する
  この場合、保存していないデータは消失します。
- 電源スイッチを5秒以上押し続ける
  電源が強制切断され、保存していないデータは消失します。
- 強制電源オフスイッチを押す
  電源が強制切断され、保存していないデータは消失します。
- すべての電源を抜いて、再起動する
  次の手順で行なってください。
  ①ACアダプタと電源コードをはずしてから、バッテリをはずす
  ②バッテリを取り付けてから、ACアダプタと電源コードを取り付ける
  ③電源スイッチを押す
  パソコンが再起動します。

内蔵時計が合っていない

●次の手順で［日付と時刻］を修正してください。

①［コントロールパネル］を開き、［日付と時刻］をダブルクリックする

②［時刻］に表示されている、デジタル時計の数字の部分をクリックする
「時：分：秒」で項目が分かれているので、変更したい部分をクリックしてください。

③デジタル時計の右端にある上下のボタンで、時刻の修正を行う

④［OK］ボタンをクリックする

●時計用バッテリが充電されていない

パソコン本体に AC アダプタを接続し、時計用バッテリを充電してください。

●時計用バッテリの充電機能が低下している

東芝 PC 集中修理センタにご連絡ください。

充電したはずのバッテリパックを使用しても、パソコンのバッテリフル充電マークやバッテリ残量表示マークがフル充電状態を示さない

●自然放電している

バッテリパックは、使わずに放置していてもバッテリ充電量が少しずつ減っていきます。

●バッテリのリフレッシュを行なってください。

参照 詳細について

『基本編 7 章 8-1- バッテリのリフレッシュを行う』

●長期間、バッテリパックを使用していなかった場合、バッテリのリフレッシュを行なってください。

リフレッシュを行なっても状態が変わらない場合は、新しいバッテリパックと交換して充電してください。
それでも状態が変わらなければ、故障していると考えられます。東芝 PC 集中修理センタにご連絡ください。

参照 詳細について

『基本編 7 章 8-1- バッテリのリフレッシュを行う』

その他調子がおかしい

調子がおかしい

●応答しないアプリケーションを強制終了する

参照 対処方法について

▶「本節 3-アプリケーションが使えない - Q. アプリケーションが操作できなくなった」

アプリケーションを終了しても調子がおかしい場合は、以降の操作を行なってください。

●強制終了し、再起動する

強制終了の方法は、次のとおりです。
システムが操作不能になったとき以外は行わないでください。
また、この場合、保存していないデータは消去されます。

① Ctrl ＋ Alt ＋ Del キーを押す
　［プログラムの強制終了］画面が表示されます。

②［シャットダウン］ボタンをクリックする
　プログラムを強制終了し、電源が切れます。

③電源を入れる

Ctrl ＋ Alt ＋ Del キーを押しても再起動できない場合は電源スイッチを５秒以上押して電源を切ってください。それでも状態が変わらない場合は、強制電源オフスイッチを押して再起動してください。

その他調子がおかしい場合

●ウィルスに感染している

ウィルスチェックソフトでウィルスチェックを行い、ウィルスが発見された場合は駆除してください。

参照 ウィルスチェックソフト

▶『活用編 1章 2-McAfee VirusScan』

9. 不明なメッセージが出た！

ご使用のシステムやアプリケーションの説明書をご覧になってもわからない場合、次の点をご確認ください。

「Password =」と表示される

●パスワードが設定されている

設定したパスワードを入力し、Enterキーを押してください。パスワードを忘れた場合は、お使いの機種をご確認後、東芝PC 集中修理センタにご連絡ください。有償にてパスワードを解除いたします。またそのとき、身分証明書（お客様ご自身を確認できる物）の提示が必要となります。

参照 パスワード 『活用編 5 章 4 Security メニューの詳細』

「入力された Windows パスワードが正しくありません。」と表示される

●カーソルキー入力状態でパスワードを入力した

Fn+F10キーを押してカーソルキー入力状態を解除してから、もう 1 度パスワードを入力してください。

●数字入力状態でパスワードを入力した

Fn+F11キーを押して、数字入力状態を解除してから、もう 1 度パスワードを入力してください。

「WARNING:CAN'T RESTORE HIBERNATED STATE.. PRESS ANY KEY TO CONTINUE」と表示された

●休止状態が無効になったというメッセージです。

電源を切る前の状態は再現できません。どれかキーを押してください。

「Previous resume from hibernate failed. Would you like to try again［Enter=Y, Esc=N］？」と表示される

●休止状態が無効になったというメッセージです。

電源を切る前の状態は再現できません。Yキーを押してください。もう1度同じメッセージが表示された場合は、Escキーを押してください。

●休止状態にするためのファイルが壊れている可能性がある

ファイルを直す方法については東芝PC集中修理センタにお問いあわせください。

使用中突然「このプログラムは不正な処理を行ったので…」というメッセージが表示された

●ソフトウェアの内部処理がうまくいかなかった

画面の指示に従い、［閉じる］ボタンをクリックし、パソコンを再起動してください。このとき、データは保存されない場合があります。

次のようなメッセージが表示された

- 「Insert system disk in drive. Press any key when ready」
- 「Non-System disk or disk error Replace and press any key when ready」
- 「Invalid system disk Replace the disk, and then press any key」
- 「Boot: Couldn't Find NTLDR Please Insert another disk」
- 「Disk I/O error Replace the disk, and then press any key」
- 「Cannot load DOS press key to retry」

●次の操作を行なってください。

- ・フロッピーディスクドライブからフロッピーディスクを取り出し、何かキーを押す
- ・システムディスクをセットし、何かキーを押す

「Boot sequence is changed.」と表示された

●システムを起動するドライブの順番が変更されたというメッセージです。

指定したドライブから起動を開始します。
しばらくお待ちください。

用語

・システムディスク
システムソフトウェアが入っている起動可能なフロッピーディスクのこと。

C:¥WINDOWS>_ と表示される

● MS-DOS プロンプトが全画面表示されている

次の操作を行なってください。

■方法1 ― MS-DOS プロンプト画面をウィンドウ表示に切り替える

・Alt＋Enterキーを押す

■方法2 ― MS-DOS プロンプト画面を終了する

① EXITとキーを押す

② Enterキーを押す

「KBC ERROR」と表示された

● PS/2 マウス、および PS/2 キーボードが接続されている場合は、電源を切り、取りはずしてからもう1度パソコン本体の電源を入れてください。

それでも同じエラーが表示される場合は、本体の故障のおそれがあります。東芝 PC 集中修理センタにご連絡ください。

その他のメッセージが表示される

●ご使用のシステムやアプリケーションの説明書をご覧ください。

それでもわからない場合は、東芝 PC 集中修理センタにご連絡ください。

10. 異常や故障の場合

異常な臭いや過熱に気づいた！

●電源を切り、ACアダプタと電源コードを抜き、バッテリパックを取りはずしてから、東芝PC集中修理センタにご連絡ください。

なお、ご連絡の際には次のことをお知らせください。

・使用している機器の名称

・ご購入年月日

・現在の状態（できるだけ詳しくご連絡ください）

操作できない原因がどうしてもわからない

●東芝PC集中修理センタにご連絡ください。

ご連絡の際には次のことをお知らせください。

・使用している機器の名称

・ご購入年月日

・現在の状態

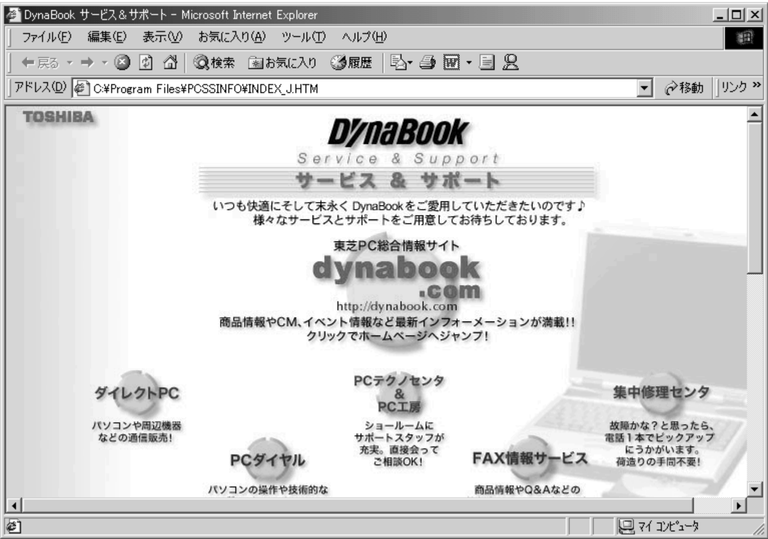
3 東芝PCサービス・サポートのご案内

東芝パソコンをより快適にお使いいただくために、サポート窓口、サービス制度をご用意しております。巻末の「ユーザサポート窓口のご案内」をご覧ください。

インターネット上でも、各サポート窓口、東芝パソコン情報などについてご案内しております。各ホームページに接続するには、次の方法が簡単です。

1 デスクトップ上の［DynaBook サービスサポート］アイコン（ ）をダブルクリックする

2 表示される画面からご覧になりたい項目をクリックする



（表示例）

インターネットに接続された後、ホームページが表示されます。

また、東芝へのユーザ登録をしていただくと、会員制インターネット情報サービス『東芝 PC メンバーズクラブ』をご利用いただけます。『東芝 PC メンバーズクラブ』では、「東芝 PC ダイヤル」に寄せられたお客様からのご質問に対するQ&A 集などをご提供しております。

インターネット接続の設定がしてある場合は、プレインストールされている「東芝PCお客様登録」をご利用になると、東芝へのユーザ登録を簡単に行うことができます。

■ 起動方法 1

1 デスクトップ上の［東芝 PC お客様登録］アイコン（ ）をダブルクリックする

■ 起動方法 2

1 ［スタート］-［プログラム］-［東芝 PC お客様登録］-［東芝 PC お客様登録］をクリックする

2章

再セットアップ

本製品に同梱されているリカバリ CD を使って、システムを
ご購入時の状態に戻すことができます。
本章では、リカバリ CD の使いかたについて説明します。

1 再セットアップとは

同梱されているリカバリCD（Product Recovery CD-ROM）を使って、システムやアプリケーションをご購入時の状態にリカバリ（復元）することを再セットアップといいます。

メモ
・リカバリCDは絶対になくさないでください。紛失した場合、再発行することはできません。

1. 再セットアップが必要なとき

次のようなときに、再セットアップしてください。

- ●C ドライブをフォーマットした
- ●ハードディスク内のシステムファイルを削除してしまった
- ●電源を入れても、システム（Windows）が起動しない
- ●パソコンが正しく動作しない

2. 再セットアップする前に

「1 章 困ったときは」に、いろいろなトラブル解決方法が書かれています。そちらをご覧のうえ、解決できないときに再セットアップしてください。
再セットアップすると、ハードディスク内に保存されていたデータは、すべて消えてしまいます。ご購入後に作成したファイルなど、必要なデータは、あらかじめフロッピーディスクなどに保存してください。
また、インターネットなどの設定は、すべてご購入時の状態に戻ります。再セットアップ後も現在と同じ設定でパソコンを使いたい場合は、現在の設定を控えておいてください。

2 再セットアップする

本製品にプレインストールされているWindowsやアプリケーションを復元し、ご購入時の状態に戻します。

1. はじめる前に

必要なもの

- Product Recovery CD-ROM
- 取扱説明書 『困ったときは』(本書)、『基本編』
- Microsoft® Office 2000 Personal CD-ROM
- Microsoft®／Shogakukan Bookshelf® Basic CD-ROM

準 備

- 必要なデータを保存する
  再セットアップすると、ハードディスクの内容はすべて削除されます。必要なデータは、あらかじめフロッピーディスクなどに保存してください。
- パソコンを購入時の状態に戻す
  増設したハードディスクドライブやメモリなど、ご購入後に追加した周辺機器を取りはずして、パソコンをご購入時の状態に戻してください。
  参照 周辺機器の取りはずし ▶『活用編 3章 周辺機器を使おう』
- ACアダプタを接続する
  再セットアップする場合はACアダプタを必ず接続してください。

2. 操作手順

1 「Product Recovery CD-ROM Disk1」をセットして、パソコンの電源を切る

2 パソコン本体に AC アダプタが接続されていることを確認する

3 パソコンの電源を入れ、「DynaBook」の画面が表示されたら、キーボードのⒸキーを押す

4 復元を行う場合は［続ける］ボタンを、復元を行わない場合は［キャンセル］ボタンをクリックする

［警告］画面が表示されます。

5 復元を続行する場合は［はい］ボタンを、復元を中止する場合は［いいえ］ボタンをクリックする

復元を開始します。

再セットアップ中は、ディスプレイを閉じないでください。また、リッドスイッチに触れないでください。正常にインストールできないことがあります。

6 画面の指示に従って、「Product Recovery CD-ROM Disk2」をセットし、［OK］ボタンをクリックする

7 画面の指示に従って、「Product Recovery CD-ROM Disk3」をセットし、［OK］ボタンをクリックする

復元が終了後、メッセージが表示されます。

8 CD を取り出し、［再起動］ボタンをクリックする

システムが再起動し、［Windows パスワードの入力］画面が表示されます。

9 ユーザ名とパスワードを入力し、［OK］ボタンをクリックする

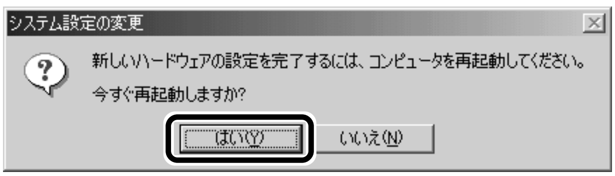
参照 ユーザ名とパスワードの入力について

▶『基本編 1章 2-2 Windows のセットアップ』

10 もう1度パスワードを入力し、［OK］ボタンをクリックする

［システム設定の変更］画面が表示されます。

11 ［はい］ボタンをクリックする



システムが再起動し、Windows のセットアップが始まります。

参照 Windows のセットアップ

▶『基本編 1章 2-2 Windows のセットアップ』

メモ

・再セットアップ中、復元しているファイル名が正常に表示されないことがあります。この現象は復元するソフトウェアが日本語に対応していないために起こるものです。動作上問題はありません。

ユーティリティのインストール

Windowsのセットアップ終了後、イージーボタンとタッチパッドのユーティリティをインストールしてください。

参照 ユーティリティについて

『基本編 1章 2-3 イージーボタンとタッチパッドを使うには』

Microsoft Office (*1) の復元方法

Microsoft Office (*1) は、以上の手順では復元されません。
Windowsのセットアップが終了した後に、アプリケーションのパッケージに同梱されているインストール手順書をご覧のうえ、復元してください。

*1：Microsoft® Office 2000 PersonalおよびMicrosoft®/Shogakukan Bookshelf® Basic

ユーザサポート窓口のご案内

東芝パーソナルコンピュータをご購入いただきまして、ありがとうございます。東芝パーソナルコンピュータをより快適にご利用いただくため、様々なサポート窓口をご用意させていただいております。本ユーザサポート窓口をご活用いただき、より快適にパソコンをご利用いただければ幸いでございます。

パソコンの操作に困ったとき

➥ 東芝 PC ダイヤル

直接会って聞いてみたい

➥ 東芝 PC テクノセンタ

東芝 PC 総合ホームページ

➥ dynabook.com

東芝 PC 愛用者用の会員ページ

➥ 東芝 PC メンバーズクラブ（会員専用）

FAX 情報

➥ 東芝 PC FAX 情報サービス

故障かな？と思ったら

➥ 東芝 PC 集中修理センタ

パソコンの操作に困ったとき

東芝PCダイヤル

★技術的なご質問、お問い合わせにお答えします。
※受付時間／平日：9:00～18:00　土曜日・日曜日：9:00～17:30
（祝日、年始年末を除く）

ナビダイヤル
全国共通電話番号　0570-00-3100

お客様からの電話は全国6個所の最寄りの拠点に自動的に接続されます。拠点は千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市です。拠点までの電話料金はお客様のご負担となります。また、海外からの電話、携帯電話などで上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780で受け付けております。

ご注意：
ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません（サポート料金は無料です）。

●円滑に対応させていただくために、下記の内容をまとめ、お問い合わせください。

Q.1 ご使用になっているパソコン名（型名）は？
（本体や取扱説明書をご覧ください）

Q.2 ご使用になっているソフトウェア環境は？
（Windows® Me・Windows® 98など、お使いのシステムとアプリケーションをお知らせください）

Q.3 どのような症状が起こりましたか？

Q.4 その症状はどの様な操作をした後、発生するようになりましたか？

Q.5 エラーメッセージなどは表示されましたか？

Q.6 その症状はどれくらいの頻度で発生しましたか？
□一度発生したが、その後発生しない
□電源を切らないと発生するが、電源を切って再起動すれば発生しない
□電源を切ってから再起動しても必ず発生する
□その他

Q.7 その症状が発生するのは決まった操作の後ですか？
□ある一定の操作をすると発生する
□どんな操作をしても発生する
□その他

Q.8 インターネットや通信に関するご相談の場合
プロバイダ名：
使用モデム名：
使用回線：□内線発信アリ　□携帯　□PHS　□ダイヤル回線
□プッシュホン回線　□ISDN

Q.9 お問い合わせの内容が周辺機器の場合、ご使用になっている周辺機器名は何ですか？

ご注意：
電話番号はおまちがえのないよう、お確かめのうえ、おかけくださいますようお願いいたします。

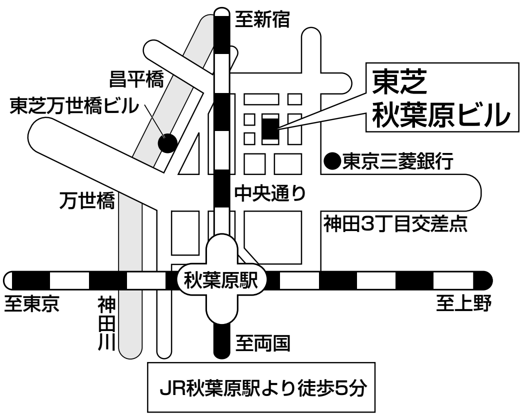
直接会って相談したい
ソフトウェアやハードウェアの導入／設定をしたい

東芝PCテクノセンタ

◆東芝 PC テクノセンタ
「東芝 PC テクノセンタ」は、お客様に東芝国内パソコンを実際に見て触れていただける、体験ゾーンです。実際に東芝パソコンを操作したり、様々な技術相談を承っております。
技術相談では設定状況･環境を詳しくおたずねする場合がありますので、マシンのお持ち込みをおすすめ致します。

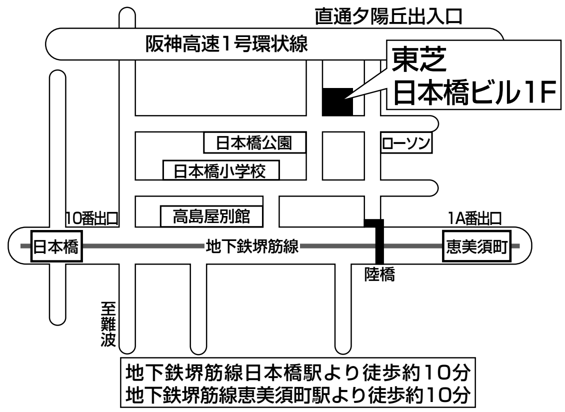
修理は、東芝 PC 集中修理センタでの対応となります。

■東京



〒101-0021
東京都千代田区外神田1-8-13 東芝秋葉原ビル1Ｆ
TEL：03-3257-3100
営業時間：10:00〜18:30
電話受付：10:15〜12:00　13:00〜18:15
（特別休館日・毎週水曜日・祝日・月末最終日を除く）

■大阪



〒556-0006
大阪市浪速区日本橋東1-10-10 東芝日本橋ビル１Ｆ
TEL：06-6644-2281
営業時間：10:00〜18:30
電話受付：10:15〜12:00　13:00〜18:15
（特別休館日・毎週水曜日・祝日・月末最終日を除く）

東芝PC総合情報サイト

dynabook.com

『dynabook.com』は、インターネットの東芝パソコンホームページです。
東芝パソコンの最新情報やイベント情報などをインターネットで入手できます。

■URL　http://dynabook.com/

東芝パソコン愛用者に贈るインターネット情報サービス

東芝PCメンバーズクラブ

★『東芝PCメンバーズクラブ』は、東芝パソコンご愛用者だけのインターネット情報サービスです。ご愛用者だけのお得な情報が満載です。

■URL　http://www5.toshiba.co.jp/tpmc/

■ 東芝PCメンバーズクラブの主な内容

2001年1月現在

●会員専用ホームページ

東芝PCメンバーズクラブにご入会いただいたかただけが、アクセスできるホームページです。

日頃、東芝パソコンをご愛用いただいている東芝パソコンファンの皆様に東芝パソコンを更に便利に使っていただくためのノウハウやWindows® Me情報など、あなたのパソコンの為のホットな情報をご提供します。

◇PCダイヤル技術情報

技術サポート窓口「東芝PCダイヤル」に寄せられるお客様からのご質問に対するQ&A集。

●東芝PCメンバーズクラブニュース＆マガジン（メール配信サービス）

東芝パソコンの新製品情報･イベント情報などをあなたの電子メールアドレスに直接お届けする“電子メールニュース・サービス”です。

最新情報を掲載するため、内容を変更することがあります。ご了承ください。

24時間いつでも気軽にサービスがうけられる

東芝PC FAX情報サービス

商品情報、Q&Aなどの情報をFAXで入手することができます。

FAX **043-270-1358** **(千葉)**

お近くのFAX（G3規格）に付属の受話器にておかけください。
プッシュ回線またはダイヤル回線のトーン信号対応FAXにてご利用いただけます。FAXサービスの音声ガイダンスにしたがって操作してください。24時間ご利用いただけます。

※システムメンテナンスのために休止させていただくことがございます。

■ 主なFAX情報内容

2001年1月現在

- □国内パソコンカタログ
- □海外向けパソコンカタログ・通販
- □グレードアップ案内
- □旧製品関連情報
- □ショールーム・テクノセンタ案内／ホームページ案内
- □保守案内
- □Windows® 98関連
- □Windows® Me関連
- □ミニノート型PC関連情報
- □デスクトップ型PC関連情報

（手順1）情報の受け取りかた

1）最初の着信アナウンスでFAX機のトーンボタンまたはPBボタンを押してください。
2）「音声ガイダンスに沿ってお進みください…」のメッセージで①#を入力し、情報一覧を入手します。

＊もちろん、そのまま音声ガイダンスに沿ってお進みいただくことも可能です。

- ●FAX情報サービスの情報一覧は、①#
- ●ご請求になる情報番号をご存知の場合には、②#
- ●国内商品カタログ・海外パソコン関連・グレードアップ情報は、③#
- ●保守サービス案内、ショールーム案内は、④#
- ●技術情報は、⑤#

を入力してください。

（手順2）情報一覧を参照し、欲しい情報が決まったら

1）最初の着信アナウンスでFAX機のトーンボタンまたはPBボタンを押してください。
2）「音声ガイダンスに沿ってお進みください…」のメッセージで②#を入力
3）ご請求になる情報番号入力で、（手順1）で得たお取りになる情報番号（コード番号）8桁と # を入力
4）ご指定になられた情報番号（コード番号）の確認

その後はアナウンスに沿ってお進みください。一回のアクセスで5つまで情報指定できます。

ご注意：
FAX番号はおまちがえのないよう、お確かめのうえ、おかけくださいますようお願いいたします。

※G3規格に対応したFAX電話でご利用ください。

「G3モード」対応のFAX機をご使用ください。G4FAXではご利用になれません。

故障かな？と思ったら

東芝PC集中修理センタ

迅速に、ご使用のパソコンを修理いたします。

0120-86-9192
ハロー　クイックニ

※受付時間　9:00 ～ 17:30（祝祭日・特別休日を除く）

海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、TEL 043-278-8122
FAX 043-278-8137 で受付けております。

東芝 PC 集中修理センタでは、お客様のパソコンが故障した場合に送付到着後、迅速に修理を実施してご返却いたします。修理パソコン発送の際には、有償にて、ピックアップサービスをご利用する事ができ、お客様での送付荷造りは不要です。
また、有償インストールサービスなどのサポートもご用意しております。

※保証書に記入してある保証期間中に故障が発生した際には、保証書をご確認の上、ご連絡いただきますようお願いします。

■ ピックアップサービス

お電話でご相談後、送付いただく場合にご利用できます。
ご希望のお引き取り日時・時間帯が指定でき、荷造りも不要です。

※当社保証期間内でもピックアップ料金は必要になります。

■ 料金見積りサービス

保証期間終了後の有償修理、落下等の取扱いミスによる修理の場合には、電話相等・送付到着後に料金をお知らせいたします。

※修理内容により、料金が発生する場合があります。
※当社保証期間中無料修理については、保証の「無料修理規定（1 年間）」に準じます。
※当社保証期間を越えている場合は、修理代が別途必要になります。

ご注意：
番号はおまちがえのないよう、お確かめのうえ、おかけくださいますようお願いいたします。